

平成28年度 指導と評価の年間計画（大阪府立桜塚高等学校）

教科	科目	単位数	指導学年	教科書名	副教材名等
国語	国語総合	4	1	探求国語総合 現代文・表現編 探求国語総合古典編 (桐原書店)	新総合国語図説（東京書籍） 現代文アチーブ1三訂版（桐原書店） 新常用漢字必携パーフェクトクリア（尚文出版） 高校生必修古文語彙ノート（桐原書店） 新修古典文法二訂版（京都書房） 新修古典文法二訂版ドリル編（京都書房） 基本の古文改訂版（尚文出版） 【基礎から解釈へ】漢文必携【四訂版】（桐原書店） 漢文必携チェックノート<応用編>（桐原書店）

到達目標	国語を適切に表現し的確に理解する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力を伸ばし、心情を豊かにし、言語感覚を磨き、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図る態度を育てる。
到達目標に向けての具体的な取組 (指導上の留意点)	<ul style="list-style-type: none"> 音読や朗読、暗唱等によって、文体感覚を養い、理解を深める。 複数の作品を読み比べることで、理解を一層深める。 書籍や新聞から関連教材を補い、読書の量と幅を広げる。 文章表現力を養うために、作文指導を計画的に行う。 読書、小テストの準備、課題など家庭学習を積極的に促す。 文法や句法の演習を効果的に取り入れ、理解の定着をはかる。

月	単元・教材名	指導内容	評価方法
4月 5月	随想・ふしぎと人生（河合隼雄） 小説・名人（浅田次郎） 古文・児のそら寝、大江山 文法：仮名遣い、動詞活用 漢文入門・訓読に親しむ、漁父之利、知音 (中間考査)	<ul style="list-style-type: none"> 読解の基本となる、本文をしっかり読む姿勢を身につける。 小説の基本的な読解方法を習得する。 古文に親しみをもち、話の面白さを理解する。 歴史的仮名遣い、文語と口語の違い、品詞の種類、活用、係り結び、用言の活用について理解する。古語辞典の引き方に慣れる。 漢文に親しみをもち、漢文の構造、訓読・書き下し文のきまりを理解する。 故事成語の由来を知り、漢文に親しむ。 	定期考査 出席状況 授業の取り組み 宿題・提出物 調査・発表 朗読・暗唱 小テスト
6月 7月	評論・サイボーグとクローン人間（山崎正和） 小説・羅生門（芥川龍之介） 漢文・鶏鳴狗盗、菅鮑之交 古文・徒然草 ある人弓射ることを習ふに 等 文法：動詞、形容詞、形容動詞 (期末考査)	<ul style="list-style-type: none"> 科学技術の発達と人間のあり方を考え、評論の読解方法を習得する。 小説の読解方法を習得する。 漢文の訓読に慣れると同時に、史伝をもとにした故事成語を知る。 随筆を読み、昔も今も変わらない人間の心理に対する理解を深める。 用言の活用について理解習得する。 	
8月 9月 10月	表現・小説のPR文を書く 小説・夢十夜（夏目漱石） 小説・海の方の子（山田詠美） 評論・言葉の力（大岡信） 古文・伊勢物語 筒井筒、芥川、 漢詩・絶句（杜甫）、涼州詞（王翰）など (中間考査)	<ul style="list-style-type: none"> 読書感想文を夏期休業中の課題としたうえで、表現力、伝える力を養う。 近代・現代の小説に触れ、多彩な読書へとつなげる。 	定期考査 出席状況 授業の取り組み 宿題・提出物 調査・発表 朗読・暗唱 小テスト
11月 12月	古文・土佐日記 門出、帰京 文法：助動詞① 詩・短歌・俳句 評論・経済の論理／環境の倫理（岩井克人） 評論・わかろうとする姿勢（鷺田清和） 漢文・雑説 (期末考査)	<ul style="list-style-type: none"> 言語に対する基本的な考え方を身につける。 歌物語を読んで、古文に親しむ。和歌を味読し、修辞技巧を理解する。 唐詩の形式を学び、作者の心情を理解する。 日記文学に触れ、作品の特徴を理解する。 助動詞について理解する。 いろいろな形式の詩歌を学習し鑑賞する。 筆者の主張を読み取り、環境問題、個人、他者について考える。 漢文の語法を理解し、筆者の主張を読み取る。 	
1月 2月	評論・歴史は「今・ここ・私」に向かっている 小説・富岳百景（太宰治） 古文・平家物語 木曾の最期 ・和歌 万葉集、古今和歌集、新古今和歌集 文法・敬語・助動詞② 漢文・思想（孔子・孟子） (学年末考査)	<ul style="list-style-type: none"> 評論の読解方法を習得する。 確かな作品を通して、小説の読解方法を習得する。 軍記物語を読んで、古文に親しむ。表現上の特色を理解し、優れた表現に親しむ。音便について理解する。 三大和歌集の歌を鑑賞し、和歌の修辞を理解する。 敬語と助動詞について理解する。 孔子や孟子の生き方、考え方を学び、儒家の思想を理解する。 	定期考査 出席状況 授業の取り組み 宿題・提出物 小テスト

平成28年度 指導と評価の年間計画（大阪府立桜塚高等学校）

教科	科目	単位数	指導学年	教科書名	副教材名等
国語	現代文B	3(文系) 2(理系)	2年	現代文 上巻(大修館書店)	現代文解法のテクニック2 (標準編) (啓隆社)

到達目標	近代以降の様々な文章を読むことを通して語彙や漢字といった基礎学力や論理構成を理解する力を養い、さらに複雑な文章を読みこなす力を身につける。また、それらの文章を読むことを通して様々な角度から物を見、感じ、考え、表現することの大切さに気づき、実践できるようにする。
到達目標に向けての具体的な取組 (指導上の留意点)	<ul style="list-style-type: none"> 副読本によって、語句の演習および小テストを行う。 教科書によって、①評論文では、文章の的確な読解を通して、客観的に理解・認識する力、主体的に思考・判断する力を養う。 ②小説では、日本語の美しさや表現の豊かさを味わい、その読解によって、自分自身や他の世界に対する感受性や想像力を育む。 いずれの学習においても、暗記や知識偏重になることを避け、包括的な学力の伸長を図る。

月	単元・教材名	指導内容	評価方法
4月 5月	「可能無限」(茂木健一郎) 「ミロのヴィーナス」(清岡卓行)	<ul style="list-style-type: none"> 評論を読むことによって、論理的な思考力を養うとともに、様々な視点からの考え方があることを学ぶ。 筆者の感性と表現方法を味わう。 評論の文章について、具体的事例がどのように結論の根拠となっているかを学ぶ。 	定期考査 出席状況 授業への取り組み 宿題・提出物・小テスト
6月 7月	「山月記」(中島敦)	<ul style="list-style-type: none"> 短編小説の舞台設定、構成、文体の特徴をつかむ。 登場人物の人物像や心情の推移を的確に読み取る。 	定期考査 出席状況 授業への取り組み 宿題・提出物・小テスト
8月 9月 10月	「I was born」(吉野弘) 「ホンモノのおカネの作り方」(岩井克人)	<ul style="list-style-type: none"> 表現上の特色やイメージを理解した上で、生の意味について考えを深める。 評論の文章について、論理の展開や要旨を的確にとらえる。 具体例や対比の表現などから筆者の主張をとらえる。 評論を読み、言葉を吟味することで展開していく論の組み立て方を学ぶ。 	定期考査 出席状況 授業への取り組み 宿題・提出物・小テスト
11月 12月	こころ(夏目漱石)	<ul style="list-style-type: none"> 長編小説の展開を丁寧に追って作品の主題に迫る。 作品を深く読んで人間の生き方についての考えを深める。 親友「K」に対する「私」の心情の変化を場面に即して理解する。 	定期考査 出席状況 授業への取り組み 宿題・提出物・小テスト
1月 2月 3月	「永訣の朝」(宮沢賢治) 「居住空間における日本的なもの」(高階秀爾) 「巨人の接待」(小川洋子) 「猿ヶ島」(太宰治)	<ul style="list-style-type: none"> 音読を通して詩を読み味わうことにより、表現上の特色をとらえ、トシへの思いと心情の変化を理解する。 評論の文章について、論理の展開や要旨を的確にとらえる。 具体例や対比の表現などから筆者の主張をとらえる。 日本的な物の見方や文化への理解を深める。 型の異なる小説を読み、小説の魅力に気づかせる。 小説の主題や寓意を読み取り、人間についての認識を深める。 	定期考査 出席状況 授業への取り組み 宿題・提出物・小テスト

平成28年度 指導と評価の年間計画（大阪府立桜塚高等学校）

教科	科目	単位数	指導学年	教科書名	副教材名等
国語	古典B	3	2年	古典B（桐原書店）	新成古文2（尚文出版） 古文単語315（桐原書店） 漢文必携（桐原書店）

到達目標	古文・漢文を読む能力を養うとともに、ものの見方、感じ方、考え方を広くし、また古典に親しむことによって人生を豊かにする態度を養う。また、日本独自の文化や大陸の影響を受けながら熟成してきた言語や文化を尊重する態度を養う。
到達目標に向けての具体的な取組 (指導上の留意点)	<ul style="list-style-type: none"> 古文・漢文を読むための古典文法や漢文句法、古語や漢文特有の表現を理解し、小テストやドリル演習によって習得する。 まとまった長さの古文、漢文を精読することによって作品の背景にある価値観や人生観を読み取る。 各時代の和歌や漢文を読み、理解することで各時代のものの感じ方や表現形式を学ぶ一方、時代や国を超えた人間の感情や人生の在り方の普遍性を感じ取る。

月	単元・教材名	指導内容	評価方法
4月 5月	古文・枕草子 うつくしきもの 雪いと高う降りたるを 文法・敬語・助動詞 漢文・故事寓話 先従隗始・杞憂	<ul style="list-style-type: none"> 随筆を読んで、平安時代の美意識や自然観を読み取り、それらを表現する古語の知識を身につける。 1年生で学習した敬語・助動詞を復習し、より深める。 故事や寓話を通して、漢文を身近に感じるとともに読む楽しさを知る。 漢文の句法の復習をする。 日記文学の特色を理解する。 当時の貴族社会における物語の位置づけを理解する。 	定期考査 出席状況 授業への取り組み 宿題・提出物
6月 7月	古文・更級日記 門出、物語 文法・助動詞の復習 ・助詞の確認 漢文・史記（鴻門之会）	<ul style="list-style-type: none"> 長編を読む楽しさを知る。 話の展開に即して、登場人物の心情と行動を読み取る。 句法を理解し確認する。 	定期考査 出席状況 授業への取り組み 宿題・提出物
8月 9月 10月	古文・方丈記 ・伊勢物語・大和物語 初冠、姨捨 文法・助動詞、修辭法 漢文・史記（四面楚歌）	<ul style="list-style-type: none"> 「方丈記」の文体の特色を味わうとともに、その思想を理解する。 歌物語の代表的な作品を読み、文中における和歌の位置づけと登場人物の心情との関連を理解する。 助動詞、和歌の修辭法の確認 漢文の名文にふれ、その名場面を読解することによって、漢文を読む楽しさを味わうとともに、登場人物の行動と心情を理解する。 句法を理解し確認する。 	定期考査 出席状況 授業への取り組み 宿題・提出物
11月 12月	古文・大鏡 雲林院、道長 文法・敬語	<ul style="list-style-type: none"> 歴史物語を読み、平安時代の政治・思想・生活を知る。 話の展開に沿って、登場人物の行動と心情を理解する。 歴史物語の特色を理解する。 敬語、助動詞について理解する。 	定期考査 出席状況 授業への取り組み 宿題・提出物
1月 2月 3月	古文・源氏物語 桐壺 若紫 文法・識別 漢文・思想	<ul style="list-style-type: none"> 日本を代表する物語を読み、古語の美しさや平安時代の人々の人生観を学ぶ。 敬語、助動詞について理解する。 諸子百家の思想の概略を理解する。 	定期考査 出席状況 授業への取り組み 宿題・提出物

平成28年度 指導と評価の年間計画（大阪府立桜塚高等学校）

教科	科目	単位数	指導学年	教科書名	副教材名等
国語	現代文B（文系）	3	3	高等学校現代文B（三省堂）	センター試験 過去問題集（尚文出版） 入試頻出漢字＋現代文重要語彙TOP2500（いっぴずな書店）

到達目標	近代以降の様々な文章を読むことを通して語彙や漢字といった基礎学力や論理構成を理解する力を養い、さらに複雑な文章を読みこなす力を身につける。また、それらの文章を読むことを通して様々な角度から物を見、感じ、考え、表現することの大切さに気づき、実践できるようにする。
到達目標に向けての具体的な取組 (指導上の留意点)	副読本によって、語句の演習および小テストを行う。 ・教科書によって、①評論文では、文章の的確な読解を通して、客観的に理解・認識する力、主体的に思考・判断する力を養う。 ②小説では、日本語の美しさや表現の豊かさを味わい、その読解によって、自分自身や他の世界に対する感受性や想像力を育む。 ・いずれの学習においても、暗記や知識偏重になることを避け、包括的な学力の伸長を図る。

月	単元・教材名	指導内容	評価方法
4月	小説 舞姫（森鷗外）	<ul style="list-style-type: none"> 近代日本の黎明期における文学的テーマを理解するとともに、人間にとつての普遍的な苦悩、葛藤について考える。 多少難解な語句があっても読み通す力をつける。 	定期考査 出席状況 授業への取り組み 宿題・提出物
5月	センター試験対策問題集 中間考査		
6月	評論 現代日本の開花（夏目漱石） 檸檬（梶井基次郎）		
7月	センター試験対策問題集	<ul style="list-style-type: none"> 評論の文章について、論理の展開や要旨を的確にとらえる。 具体例や対比の表現などから筆者の主張をとらえる。 短編小説の舞台設定、構成、文体の特徴をつかむ。 登場人物の人物像や心情の推移を的確に読み取る。 小説を自己の問題に引きつけて味わう姿勢を養い、自己について考えを深める。 	定期考査 出席状況 授業への取り組み 宿題・提出物
8月	評論 「である」ことと「する」こと（丸山真男）	<ul style="list-style-type: none"> 評論を読み、見過ごしてしまうことにも新たなものの見方の発見があることを知る。 	
10月	センター試験対策問題集	<ul style="list-style-type: none"> 自入試問題を解くことができる力をつける。 	
11月	中間考査 評論 陰影礼賛（谷崎純一郎）	<ul style="list-style-type: none"> 日本文化の特徴を考え、理解を深める。 	定期考査 出席状況 授業への取り組み 宿題・提出物
12月	センター試験現代文演習	<ul style="list-style-type: none"> さまざまなタイプの文章を早く的確に読解する力を養う。 	
1月	センター試験現代文演習	<ul style="list-style-type: none"> さまざまなタイプの文章を早く的確に読解する力を養う 	出席状況 授業への取り組み 宿題・提出物

平成28年度 指導と評価の年間計画（大阪府立桜塚高等学校）

教科	科目	単位数	指導学年	教科書名	副教材名等
国語	現代文B（理系）	2	3	高等学校現代文B（三省堂）	センター試験 過去問題集（尚文出版） 入試頻出漢字＋現代文重要語彙TOP2500（尚文出版）

到達目標	近代以降の様々な文章を読むことを通して語彙や漢字といった基礎学力や論理構成を理解する力を養い、さらに複雑な文章を読みこなす力を身につける。また、それらの文章を読むことを通して様々な角度から物を見、感じ、考え、表現することの大切さに気づき、実践できるようにする。
到達目標に向けての具体的な取組 (指導上の留意点)	副読本によって、語句の演習および小テストを行う。 ・教科書によって、①評論文では、文章の的確な読解を通して、客観的に理解・認識する力、主体的に思考・判断する力を養う。 ②小説では、日本語の美しさや表現の豊かさを味わい、その読解によって、自分自身や他の世界に対する感受性や想像力を育む。 ・いずれの学習においても、暗記や知識偏重になることを避け、包括的な学力の伸長を図る。

月	単元・教材名	指導内容	評価方法
4月	舞姫（森鷗外）	・近代日本の黎明期における文学的テーマを理解するとともに、人間にとっての普遍的な苦悩、葛藤について考える。 ・多少難解な語句があっても読み通す力をつける。	定期考査 出席状況 授業への取り組み 宿題・提出物
5月	センター試験対策問題集 中間考査	・評論の文章について、論理の展開や要旨を的確にとらえる。 ・具体例や対比の表現などから筆者の主張をとらえる。	
6月	檸檬（梶井基次郎）	・短編小説の舞台設定、構成、文体の特徴をつかむ。 ・登場人物の人物像や心情の推移を的確に読み取る。 ・小説を自己の問題に引きつけて味わう姿勢を養い、自己について考えを深める。	
7月	センター試験対策問題集	・さまざまなタイプの読解を的確に行う力を養う。	
8月	現代日本の開花（夏目漱石）	・評論を読み、見過ごしてしまうことにも新たなものの見方の発見があることを知る。 ・抽象的な言葉によって展開される論理を理解する。 ・社会科学を考えるためのキーワードを理解する。 ・近代個人主義の思想を理解する。 ・さまざまなタイプの文章を早局的に読解する力を養う。 ・日本文化の特徴を考え、理解を深める。	
9月			
10月	センター試験対策問題集 中間考査 陰影礼賛（谷崎潤一郎）		
11月			
12月	センター試験現代文演習		
1月	センター試験現代文演習	・さまざまなタイプの文章を早局的に読解する力を養う ・自ら入試問題を解くことができる力をつける。	出席状況 授業への取り組み 宿題・提出物

平成28年度 指導と評価の年間計画（大阪府立桜塚高等学校）

教科	科目	単位数	指導学年	教科書名	副教材名等
国語	古典B (文系)	3	3	古典B (桐原書店)	大学入試演習スタディアーク古典 s t e p 3 (第一学習社)

到達目標	古文・漢文を読む能力を養うとともに、ものの見方、感じ方、考え方を広くし、また古典に親しむことにより人生を豊かにする態度を養う。また、日本独自の文化や大陸の影響を受けながら熟成してきた言語や文化を尊重する態度を養う。
到達目標に向けての 具体的な取組 (指導上の留意点)	<ul style="list-style-type: none"> 古文・漢文を読むための古典文法や漢文句法、古語や漢文特有の表現を理解し、小テストやドリル演習によって習得する。 まとまった長さの古文、漢文を精読することによって作品の背景にある価値観や人生観を読み取る。 各時代の和歌や漢文を読み、理解することで各時代のものの感じ方や表現形式を学ぶ一方、時代や国を超えた人間の感情や人生の在り方の普遍性を感じ取る。

月	単元・教材名	指導内容	評価方法
4月	枕草子	<ul style="list-style-type: none"> 随筆を読んで、自然、人間、社会などに対する作者の思想や感情を読み取る。 	定期考査 出席状況 授業への取り組み 宿題・提出物
5月	漢文・三国志	<ul style="list-style-type: none"> やや長い文章を読んで話の内容を理解し、漢文に親しみを持つ。 	
6月	源氏物語	<ul style="list-style-type: none"> 日本を代表する物語を読み、登場人物の行動や心情を的確に読み取る力を養う。 	
7月		<ul style="list-style-type: none"> 『源氏物語』の全体像と物語文学の特質を理解する 	
8月	蜻蛉日記 和泉式部日記	<ul style="list-style-type: none"> 日記文学の特質を理解する。 日記を読んで、作者の思想や感情を読み取る。 	定期考査 出席状況 授業への取り組み 宿題・提出物
9月			
10月	大鏡	<ul style="list-style-type: none"> 歴史物語の構成や展開を把握し、登場人物の行動や心情を読み味わう。 	
11月 12月			
1月	無名草子	<ul style="list-style-type: none"> 人物評論を読んで、作者の思想や感情を読み取る。 歌論を読んで、作者の思想や感情を読み取る。 歌論中に取り上げられている和歌を鑑賞する。 	定期考査 出席状況 授業への取り組み 宿題・提出物

平成28年度 指導と評価の年間計画（大阪府立桜塚高等学校）

教科	科目	単位数	指導学年	教科書名	副教材名等
国語	古典B (理系)	2	3	古典B（桐原書店）	古典センター試験のための基本練習 マーク10（尚文出版） 助動詞・助詞・敬語・識別入試対策 強化解釈力の超トレーニング（尚文 出版）

到達目標	古典としての古文、漢文を読む能力を養うとともに、ものの見方、感じ方、考え方を広く
到達目標に向けての 具体的な取組 (指導上の留意点)	言語文化や伝統に対する関心を深め、国語を尊重して、進んで古典に親しもうとする。 古典に表れた思想や感情を的確に読み取り、ものの見方・感じ方・考え方を豊かにする。 古典の理解に役立つための音声・文法・表記・語句・語彙・漢字等を理解し、知識を身に

月	単元・教材名	指導内容	評価方法
4月	源氏物語	<ul style="list-style-type: none"> ・日本を代表する物語を読み、登場人物の行動や心情を的確に読み取る力を養う。 ・『源氏物語』の全体像と物語文学の特質を理解する。 ・歴史物語の構成や展開を把握し、登場人物の行動や心情を読み味わう。 	定期考査 出席状況 授業への取り組み 宿題・提出物
5月			
6月	大鏡		
7月			
8月	蜻蛉日記	<ul style="list-style-type: none"> ・日記文学の特質を理解する。 ・日記を読んで、作者の思想や感情を読み取る。 ・平安時代の代表的な感性「をかし」について理解する。 	定期考査 出席状況 授業への取り組み 宿題・提出物
9月			
10月	枕草子		
11月			
12月			
1月	高校古典の総復習	・副教材を用いて様々な作品の読解を行う。	定期考査 出席状況 授業への取り組み 宿題・提出物

平成28年度 指導と評価の年間計画（大阪府立桜塚高等学校）

教科	科目	単位数	指導学年	教科書名	副教材名等
国語	古典A	2	3	高等学校古典A（第一学習社）	錬成古文2+（尚文出版）

到達目標	古典としての古文を読むことによって、わが国の文化と伝統に対する関心を深め、生涯にわたって古典に親しむ態度を育てる。
到達目標に向けての具体的な取組 (指導上の留意点)	① 古典に用いられている語句の意味、用法を理解して、その特有の表現を味わうこと。 ② 文章や作品に表れた思想や感情を的確に読み取り、生活や人生について考えること。

月	単元・教材名	指導内容	評価方法
4月	源氏物語・夕顔	若き日の源氏について理解させる	定期考査 出席状況 授業への取り組み 宿題・提出物
5月	物の怪の出現	事態の展開と、物の怪について当時の人々の考え方を理解させる。	
6月	野分の日の垣間見	成長した紫の上の姿と、源氏の息子夕霧の心情を理解する。	
7月	女三宮の降嫁	権勢を極めた源氏と若い妻を巡る物語について理解させる。	
8月	大鏡 菅原道真の左遷	歴史物語を読み、平安時代の宮廷生活について理解を深める。 藤原氏と対立した菅原道真の運命を理解する。	定期考査 出席状況 授業への取り組み 宿題・提出物
9月	道隆の酒好き	藤原三兄弟道隆の人柄を理解する。	
10月	大鏡 道長と女院詮子	道長が権勢を極める手腕とその過程を理解する。	
11月	行成の器量	才能豊かで有名な行成の人柄と才能を理解する。	
12月			
1月	平家物語 祇王	平清盛と才能あふれる女性たちの交友と運命を理解する。	出席状況 授業への取り組み 宿題・提出物